

**物流法令が続々施行。
今こそ必要な荷主と運送会社の輸配送改革**

**株式会社ライナロジクス
代表取締役 朴成浩**

ライナロジクス会社紹介

2000年設立「自動配車といえばライナ」

- 配車計画支援システムシェア No.1

※ 株式会社富士キメラ総研『業種別IT投資/デジタルソリューション市場2024年版』より

- 物流現場のDX・生産性向上を支援

ライナの3大発明

- 導入前のシミュレーション
- 導入前の無料試用
- 導入プロセスの確立「赤ペン方式」

※ 関連特許取得

35年ぶりの方針大転換

物流は新時代に突入



物流業を社会に必要不可欠なインフラ産業と再定義

- 健全な業界環境が持続できるように保護する
- 物流が「公共料金」になる時代

確実に上がる物流コストは重大な経営課題に

強力な法律パッケージ

- 適正原価 法的強制力、サーチャージ
- CLO選任 責任体制の明確化
- 取適法 協議の必須化

社会環境

- ドライバー不足・運送リソース不足
- 不当に安い事業者の参入禁止、退出
- M&Aの加速（法対応・DX負担や後継者不足）

輸配送最適化の現実

「あるある」な事例

出荷量が減ってきている
運賃も下げられないか？



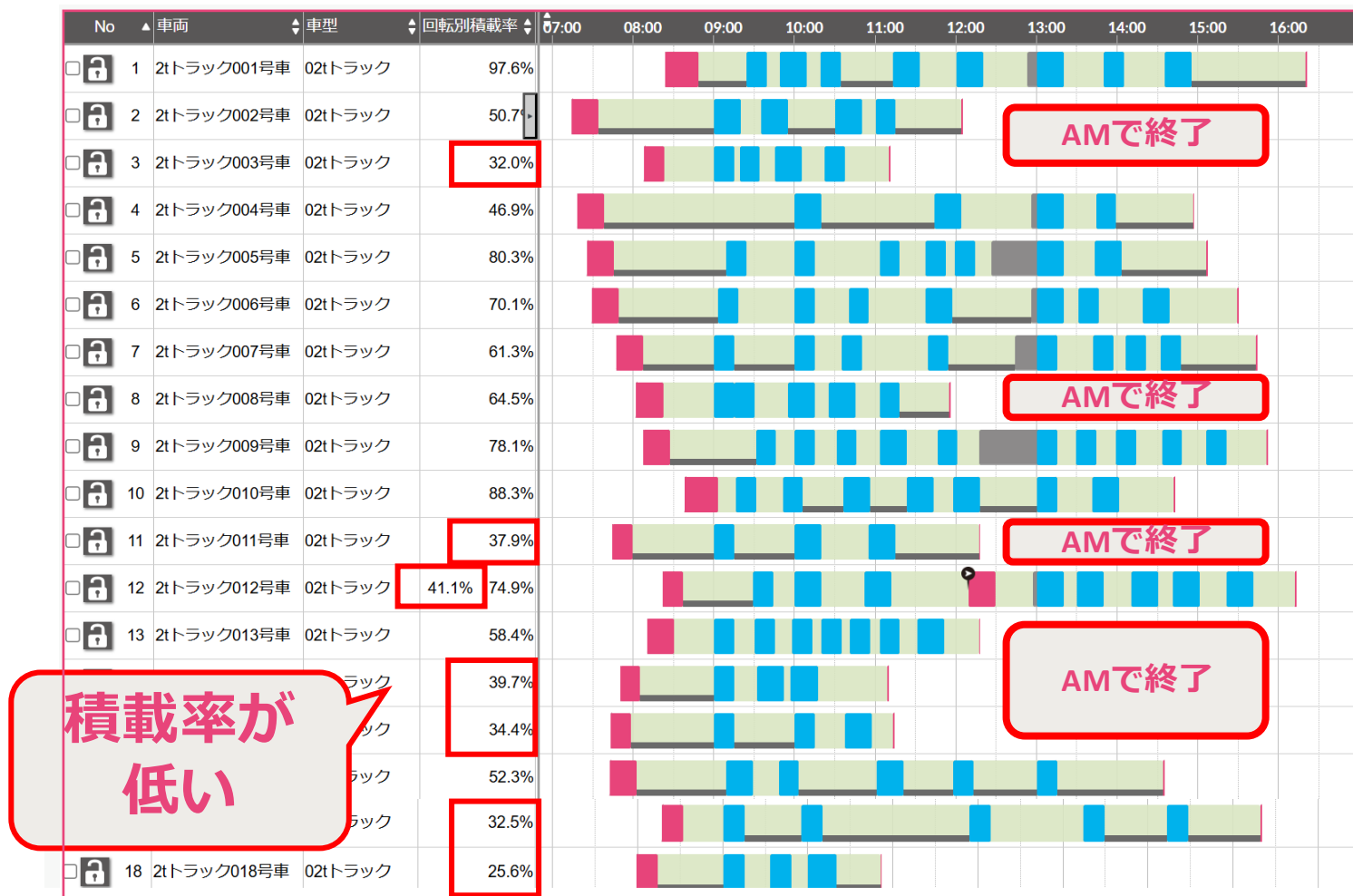
荷主

無理です！
車は減りません！



運送会社

輸配送シミュレーションの重要性



まとめ

- 物流最適化は荷主・運送事業者両方の重要課題
- 「昨日と同じ」は法・社会環境から成立しない
- デジタル化は事実上の必須要件

**業界再編に向けた「物流IQ」の強化が
荷主・事業者ともに必要**